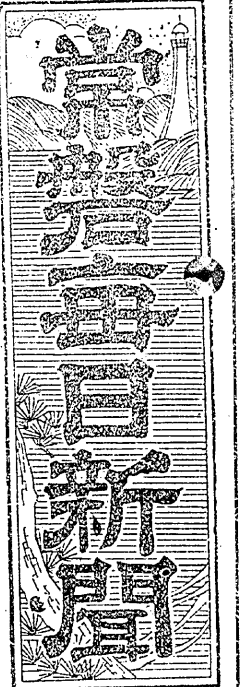


刊夕 日六廿月五



定価 一部五銭 五拾銭 郵税五銭
発行所 常警日新新聞社
印刷所 常警日新印刷株式会社

母に贈る言葉

上村 哲彌

【一】

おなじみの興野晶子さんは歌つてゐます。

末の兒の寝返るを見て白菊の香の立つやうに思ひけるかな

心からの微笑を以て共鳴の出来る實感です。そして

何といふつましい母の誇りと満足でせう。同じく女

流歌人で、人としても母としても私の敬愛する茅野雅

子さんにも

ありがたさに涙こぼれぬ健やかに飯はむ子等のかたばらに

といふ、泌々と日本の母らしい幸福感を歌ひあげたのや

一筋にわか子を祈る心より力燃ゆるなり弱き女も

の如く「女は弱し、されども母は強し」などいふ金言風

な概念的表現には到底もりきれない、強い母性意識の

はち切れた歌もあります。また假りそめの病の床に

臥しても、先づ身も忘れてひたすら我が子を可愛相に

思ひ、子の前、濟まなさを感ずる母心からは、原阿佐緒さんのやうな述懐も出て

病む母にしばしはよらす夕ざりし門邊に吾子が吹くラッパはもわが病めば子のおとなしくなるなども寂しやははれ相たよる身は子供の氣嫌がいと天にも昇るやうな喜びを覺えますが、一寸加減の悪さうな様子でも見ると、まるで地獄に突き落とされるやうな頼りなさを感ずる、いよ／＼病氣でもされると全く生命の細る思ひをするのが母心です。病む子を思ふ歌や、亡き兒を悼む歌などには、閨秀歌人の歌で傑作といふ可きものゝ却つて少いやうに思はれるのも、愛兒と一心同體の母親にとつてその打撃と損失が餘りに大き過ぎるからではあるまいかなど、私は歌の道の素人らしい憶測もするのであります。母にとつて子供が生命であるとするれば、子供にとつての母親は生命以上のものでもあります。特に幼兒にとりましては、母親は神様でさへもありません。彼の「虚榮の市」といふ有名な小説の作者サツカレも「幼兒の唇と胸とにありては、母こそ神に代る名なれ」と、云ふ名句を残して居ります。またユダヤには古くから、「神は同時に總ての権所に居給ふこと能はず、故にそ

の身代りとして母を此の世に遣し給ふ」と云ふ諺があります。子供にとつての最大の幸福は全き安心と、絶對の信頼とを以て、自分のか弱き生命を託することの出来る恵み深き母を持つてゐるといふ事であり、その最大の不幸は、かゝるものとしての母を失ふことであるります。何らかの原因で母を失ふならば、その損失は何ものをも以てしても到底償ふことは出来ないのです。私のよく引用する歌でありますが、アララギ派の歌人島木赤彦の作に
桑の實を喰めば思ほゆ山の家の母なし子にてありし昔を
と云ふのがあります。泌々と云ひ知れぬ淋しさを誘ひ出すやうな切實な響をもつ歌ではありませんか。母のない寂寥、亡き母への思慕、それは何時になつても幾歳になつても消えない人の至情です。曾て歌壇の問題となつた窪田空穂の傑作歌を私は青年時代からどんなに愛調して來たことぞせう。



光の春を駆て!

皆様旅のガイド
不二の車は待つ

タクシー不二

未知ノドライブコース
オ問合せ下サイ
電話 32番

外科

上田外科醫院
平町 南町
電話 一二九番

是非!

御融通には御用命下さい
萬事便利な御相談に應じます

三井質店
平・四電六〇六番

外科科一般
金成醫院
平鎌田町(電三五八)

五月人形陳列

新興日本のシンボル!

弊店特製の鯉のぼり大好評
皇月晴れの天空に勇ましい鯉を翻へして日本男兒の意氣を誇く五月節句が近づきました。弊店は逸早く尙武の祝に相應しい品々を豊富に取揃へ皆様の御來覽をお待ちして居ります。

- 大鯉のぼり (一間より七間迄) (御注文に應ず)
 - 鳶鐘外職 (二巾、三巾、五巾等)
 - 特撰武者人形 (箱入ケース入)
 - 甲冑揃
 - 御座敷職
 - セツト
- 進物用は一圓より取揃へてあります。

フクタヤ祝品部
平 二丁目

耳鼻咽喉科専門

鈴木醫院

醫學士 鈴木 正男
平町田町 (電話五八番)
藤田女學校前
自炊のお需めに應ず
入院の便あり

ハナのタネ

入荷致しました 横濱植木會社の特撰品です

西村屋藥局 電3 平2

和漆器家具は 和久井屋
平町田町
電話 〇五番

漁港の完備で

アグリ俄然躍進

四倉港 網、漁船共に激増

鮒水場は昨年の約倍

四倉漁港のアグリ網は漁港の完備により昨年来目覚ましい活躍に入り網数も昨年の倍十網と漁船も四十隻を増加して居るが同町漁業組合では本年のイワシ水揚高は昨年の二十萬をはるかに突破して五十萬圓に達するものと見て居る

赤木技師

砂防検査

本日郡内終了

昨報内務省赤木技師は廿五日來郡上遠野村深山田並に磐崎村白鳥地内藤原川砂防

豊間海岸を散策

けふ女子青年團總會後に

去る二十四日雨天の爲延期された平女子青年團の總會は今二十六日午前十時から第二校講堂に開き千葉團長の開辭、國歌合唱、會旨奉讀、會務報告あつて千葉幹事の縣聯合女子青年團の状況報告あり閉會直ちに一同自動車に分乘豊間村に至り鹽屋崎燈臺、磯磯海岸、沼之内辨財天を參詣見學し歸平したが出席者多數あり頗る盛會であつた

地方春蠶

成績好調

有朴に入る順調振平地方の春蠶は發芽が前年に比し二、三日通れたが早いので二齡に達したものがあり桑葉の成長と共に發育状態も頗る良好で蠶兒の病虫害發生もなく順調に向つて居る

新役員が

初顔合せ

中農同窓會で

中農農民同窓會では過般役員決定を見たので来る廿八日午前十時から平町團體事務所で第一回の顔合せを行ふが役員左の通り
會長 藤谷久太郎(高久)副會長 小野吉次郎(渡邊)會計 鈴木良平(平) 松崎徳次

郎(神谷)

水道出納検査

湯本町水道出納検査は縣から丹野道路主事並に猪股屬が來平、廿五日から廿七日まで施行中

平局員増棒

首をながくして待つ

之はまた嬉しい便り

總花式

平郵便局の判任官四十名雇員百九名備人七十七名計二百二十六名の局員は六月に入ると定期増棒に依つて判任官は三圓から二十圓、雇員備人は一圓乃至二圓總花式に増棒されるので今から首を長くして居る

平局電話

新開始區域

平郵便局の市外電話は近く左の各局と通話を開始する
△安積郡宮城 會津郡泉崎 滑津江川各二十五錢
△會津郡江川二十五錢

市場出廻り薄で

米價は依然高値

郡下在米昨年より増加

平穀物検査所で最近調査した郡下の在米高は八萬七千八百八十三石四斗で昨年同期の八萬九百三十三石九斗に比較すると六千八百六十九石五斗増加して居るが市場への流出が少いので米價

督學官の來平

既報來る二十八日警女の學事を視察する文務省督學堀口さみ學氏は當日午前十一時一分着で來平する由

飯野小學校の試み

飯野村小學校は本年の麥作が黒穂病蔓延に鑑み去る十九日以來放課後全校生徒を動員して村内の全麥畑から黒穂摘取奉仕を行ひ一日一人二千九百五十六本を最高に四日間の總計二百四十五萬五千七百七十二本を摘取り村民から感謝されてゐる

第二職員遠征

過般平第一校職員野球戦に勝つて氣をよした平第二校職員チームは其後郡南各小學校の制覇を目ざし猛練習中であつたが愈々明二十七日左の如きベストメンバーを編成郡南の雄勿來小學校に遠征同校職員チームと一戦を交へる事になつた

好間研究教授

石城第三區第一方部小學校の研究教授は來る二十九日午前八時から好間尋常小學校に開かれる

の遠足運動會を催す

(一年)幕の内鯨岡地内 (二年)白土八幡神社裏の洲 (三年)愛谷堰 (四年)白

學童が勞力奉仕

飯野小學校の試み

- 給一圓
- △女中 卅才迄 月給五圓
- △農夫 五十才迄 月給十圓
- △農夫 四十才迄 年給五十圓
- △農夫外二件 給何れを十圓

初夏の御遊覽

須賀川(蛇の鼻)の牡丹が満開です。日歸り遊覽團体募集致します。期日 五月廿八日午前六時出發 會費 壹圓五十錢(御一人様) なたも御申込下さい。

尼子自動車商會

遊覽部

電話六四〇金

平商野外演習

平商二年生約百名は來る二十九日佐藤配屬將校及び麻原教官指導の下に好間村川中子方面で野外教練を行ふ


平職業紹介所報告

回 人を求める方
△荷 八夫 四十才迄

春の...

レンコート
春のオーバ
春のセビロ

御用命を!



正四 札堂 洋服店
電話四三番

平町多年の懸案 古川の改修

特別議會を通過 臨時縣會に提案して

六ヶ年の繼續事業

平町外内郷、飯野二ヶ村が永年の懸案たる總工費四十萬圓の新川國營大改修事業は從來毎年の如く水禍に悩まされてゐるため之が實現の速進を熱望されてゐたが右豫算案が今特別議會を通過したので近く開かれる臨時縣會へ提案し愈々今年度から着工、六ヶ年繼續事業として昭和十六年度に完成する見込であるが本工事完成に依つて平地方の水禍は根絶されるものである
同新川の改修は内郷村綴驛附近常磐線を基点とし

工事繰上か

尼子橋も新装

モダンな鐵筋コンクリに

同改修工事に就いて縣では六ヶ年繼續を工費立替へて完成年度を繰上げる計畫あるらしく附帶して行ふ尼子橋架替は工費一萬圓で木橋成る豫定であつたが國道鋪裝の關係から鐵筋コンクリト橋に設計變更を見るものゝ如く由緒ある同橋は新

らたにモダン橋の新名所となる譯である

湯本愛婦

雑巾報國

聯隊その他へ寄贈
湯本町愛國婦人分會ではこの程會員五百名が一人二枚宛

て夏井川へ注ぐ河口まで延長七千三百米、川幅は縣道小名濱鹿島街道より下流四十四米、同上流四十二米で現在の新川とは國道尼子橋上流六百米地点で合流するので完成後は現在の新川は當然廢川となり平町では七千餘坪の廣大な廢川敷地を縣から無償で拂下げを受け財源として住宅地にするか散歩道に擴張すべきかと早くも之が利用方法を考究してゐる

平附近小學校の 体育行事が決定

体育行事が決定

石城第三區平第一外十五校に於ける十一年度体育事業に關する協議會は此程平第一校講堂開かれたが決定された行事は左の如くである
◇五月三十一日
福島縣軟式野球大會石城支部大會第三區代表チム選出野球大會(平第一平商球場)
◇七月二十五日
兒童競技大會(警中校庭)
◇九月五日

縣新造船

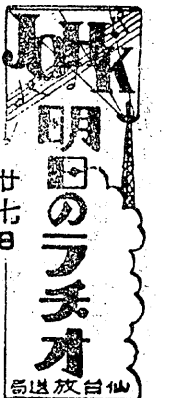
無償貸與に 早くも申込み

縣では漁村振興對策の爲め二百噸級鐵製漁船二三隻を建造して各漁村に無償貸與するので四會町では此の程新妻町長が出福の上早くもこれが貸與方を申込んだ

松野尾辯護士(平)に 渡航旅券下附さる

歐米視察の準備着々成り 愈々近く蘇聯を経て渡獨

平才雄小路辯護士松野尾繁雄氏は既報の如く文部省奨健會囑託として来る七月十五日



明日のラジオ

今夜は南の風曇り雨 明日は南西の風天気次第によくなる

今晚の部

後六、〇〇 子供の時間
童話「雪子さん」石堂あつ子外
後六、二五 生活改善講座
「東北地方の婚姻」東北帝大教授法學博士中川善之助
後七、三〇 講演「方面委員の心」全日本方面委員聯誼會會長林市藤
二二兩校庭

明日の部

前六、三〇 英語講座 花
申請中だつたがこの程許可になり縣から通達あつたなほ同氏は蘇聯邦經由渡航する筈

本年度 特設電話

小名濱局の本年度特設電話

左の如く決定した

- 佐藤ハル 西九キヨ 鈴
- 木ウメ 小野泰次郎 子
- 上久吉 小野澤仲夫 高
- 木嘉一郎 佐藤敏雄 中
- 野武雄 馬上松太郎 立
- 花四郎 比佐コト 松永
- 兼吉 刈野興三郎

世を果かなみ 青年自殺を圖る

苦悶中を家人が発見

赤井村大字赤井字比良三二岩吉長男丸三會社煉瓦職工木田兼久君(三)は廿五日午前中會社より歸宅家人が留守のため隣家に行つて腹痛で胃腸薬を飲むと稱して家人の目の前でなげなくアダリンを嚥下、自宅前庭の二階に上つて苦悶中を歸宅して薬取りに行つた賢父岩吉が発見平町胡摩澤有馬醫師の手で手當中であるが原因は遺書に依り厭世と

各區長が ラヂオを

第三校へ寄附

平町區長中左記各氏はこの程ラヂオ一臺(價格三百圓)を第三小學校備品として寄附方申出た
第九區山部政治 八區松本愛三 十九區佐藤榮吉

女子和様 書道研究會

普通部

調和歌
手紙文

高等部(明春ヨリ設ク)
入會隨時
御申込ニヨリ略規進呈

男子ニテモ特別御希望ノ方ハ入會差支ナシ

平町十五丁目二九
(警察署前)

柳香會

中世古樵舟

岡兼定 前七、〇一 朝の修養
經疏善義 石黒觀道
前七、五七 海軍記念日の朝(記念式)横須賀軍港内軍艦島海艦上より中繼
前八、〇三 家庭講座
「醫者の来るまで」急に出血した場合の處置 大橋兵太郎
後八、〇五 琵琶「常陸丸」萩原秋彦
後二、〇〇 婦人の時間
「婦人辯護士」司法省民事局長大森洪太
後二、四〇 小學生の時間
高等科工場見學一本の出來上るまで 日本書籍會社工場より中繼

後三、一〇 教師の時間
讀本朗讀 東京市視學藤野重次郎
後六、〇〇 子供の時間
ラヂオアラエナイ「日本海大海戦」中根茂他
後七、三〇 講演「日本海を戦を偲びて」日ヶ谷公會堂海軍記念日の夜會場より中繼 海軍大將男爵當時三笠砲術長安保清種
後八、〇〇 吹奏樂と軍歌
海軍々樂隊
後八、二〇 浪花節「銅像を洗ふ」女杉野兵曹長の妻 天中軒雲月
後八、五五 ラヂオドラマ
「海行かば」梅島昇他



繞る瓦解の設今
 (著上原上)
 悟道軒圓玉(作)
 丸尾至陽(書)

一三〇 青木逆襲す

瀧齋表の女中は池田播磨守の間に答へて
 女中「青木様の座敷には別段變つたこともございませぬ、御招待をしたお馬の先生が田舎へお出でなるるについて品川とか新宿までこれからお見送りするのだからお申して居りました、お歸りはお船でございませぬ」
 播「これ浅草花川戸遠州屋抱え船頭勘六とか申たな、その方青木彌太郎を瀧そばに送りしことゝまた歸宅もその節もその方の船にて戻りしことであるがそれを詳しく申し立てる」
 勘「へエ申し上げませぬ、その日青木様から船をお屋敷の川岸までまはしておけとの御沙汰で、本所長崎町の川岸まで船を持つて行きました、すると殿様は小倉庵の親方他四人お召になりまして、本所一ツ目の瀧齋表までやれとのこととございませぬから、そこへ船を持つて参りました、こゝでみなさまはお上りになりました、私は船で一刻半ばかりお待ち申してをりますと、御一同お立ちになりましてま

この時彌太郎は
 彌「一向存じませぬ」
 またしてもその答へは簡單明瞭
 播「知らぬと申すか」
 彌「左様でございます、つきましてはおたづね申すことがございませぬ、御吟味について知らぬ存せぬとのみ申し居りますは甚だ恐れ多いこととございませぬ、御訊問の次第、それが手前の了解いたしたことがございませぬ、何とぞ寛大の思召をもつてたゞ今お伺ひ申し上げることをお許しください、有難き仕合せに存じます、この度は私一家の浮沈かつ武士の面目にも關する重きことにござりませぬ、御吟味の個條につきわからぬことはおたづねつかまつります、右お許しくださいらば有難き仕合せ」
 と申し立つた、播磨守これを聞いて、それはならぬと差留ることは出来ぬ、吟味について判らぬことがあるからたづねる



すそこ猪の堀へかゝり、あれから木場にもつて参りまして冬木の弁天様へお詣りをするから信善の川岸で上ると申しました、そこで私はそこへ船をつけますとみなさんお上りになりました、この時も一刻半ばかり待つて居りました、そこへ御一同お飯りになつてお船にお

はそれは口實であらう、また新宿に参ると申しながら船を木場に入れしは人々に怪しまれるをさけるためであらう、關係者の者共の申し立てにその方の悪事をいたしましたことは明である、かくてもそらは存せぬと申すか、恐れ入つたか」
 ボーンと膝たゝいた、

これは許さねばなりません、播「了解にくるしむことあらば何なりともたづねろ、彌「然らばおたづね申します」
 と言つたが、これでは青木が奉行になつて池田播磨守が吟味されるやうになります、こゝに主客轉倒致した妙な吟味があるもの

お醤油は ヤマフル
 福島縣平町

醤油味噌
 たひら正宗
 鯉節食料品

金造醸
 元

鹽屋

明治生命警城代理店 山崎與三郎
 電話二七〇番

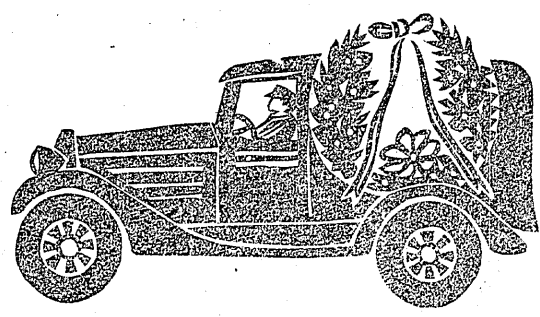
はドーコレ
 十銭日掛
 便利
 是非御申込御
 利用下さい。
 店員參上御相
 談致します。

時計。メガネ
 自轉車ランプ
 萬年筆。蓄音器
 高橋時計店
 平町二丁目
 小商店募集委細面談。

看護婦急派
 求めに應じます
 平町南町
 平看護婦會
 電話三〇七

安齊外科醫院
 平町・田町
 電話四七五番

橋本屋造花店
 神佛具
 速 迅 價 廉



番三六一電 町川新平

内科 一般
 花柳病科
 肛門病科
 レントゲン科
 物理療法科
 北川外科
 醫學博士 北川芳夫
 醫學士 奧義弘
 技師 小林良次
 出稼マス 電話四六四番
 イツデモ入院
 平町新川町二七

吉田眼科醫院
 平紺屋町 電話六八番
 學士 吉田久雄